

グラウス掲示板(会員専用)

(/grouse/bbs)

グラウス会員の活動を紹介する会員限定の掲示板です。

【重要】teacup. byGMOのサービス終了について ([//www.teacup.com/information/view?id=243](https://www.teacup.com/information/view?id=243))

[投稿フォームを開く](#)

[新着スレッド一覧](#)

| | | | | | |
|------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|--------------------|
| « (?page=13&) | 10 (?page=10&) | 11 (?page=11&) | 12 (?page=12&) | 13 (?page=13&) | 14 |
| 15 (?page=15&) | 16 (?page=16&) | 17 (?page=17&) | 18 (?page=18&) | 19 (?page=19&) | |
| » (?page=15&) | | | | | |

全828件の内、新着の記事から10件ずつ表示します。

[793] 石板の溪 大スラブ沢 (/grouse/bbs/793)

投稿者: 沢ヤカ男

投稿日: 2020年 9月 7日(月)13時40分19秒 [通報](#) (<https://my.teacup.com/inform?http%3A%2F%2F6807.teacup.com%2Fgrouse%2Fbbs%2F793>) [編集済](#) (/grouse/bbs/explain/index/comm_id/793/)



(/grouse/img/bbs/0000793.jpg)



(/grouse/img/bbs/0000793_2.jpg)



(/grouse/img/bbs/0000793_3.jpg)

2020年9月5日

大スラブ沢は檜又谷co985mから武能岳北峰西尾根に突き上げる標高差650mの石板状の壁。取付きの25m滝の登攀に続く小滝群を越すとワイドなスラブ壁が広がる。取付きの大滝はフエルト優勢ながら、発達した岩盤上はラバーソールが抜群にフィットする。中間アクセントの断層状の4m滝をすぎ、co1300mから傾斜が強まる。co1400mの三俣を過ぎるとさらに上を見上げる角度に。西尾根からの張り出し尾根に向け右往左往しながらR Fで西尾根へ。北峰直下の50m手前で雷鳴が轟くも、ギリギリ降り出す前に山道に到着できた。蓬峠経由の山道を選択したが、2時間続いた雷雨でリュックから雨水が滴るほどのずぶ濡れ下山となった。

[792] ザックを追って・・・裏燧 (/grouse/bbs/792)

投稿者：かもめ

投稿日：2020年 9月 4日(金)11時52分10秒 (<https://my.teacup.com/inform?http%3A%2F%2F6807.teacup.com%2Fgrouse%2Fbbs%2F792>) (/grouse/bbs/explain/index/comm_id/792/)



(/grouse/img/bbs/0000792.jpg)



(/grouse/img/bbs/0000792_2.jpg)



(/grouse/img/bbs/0000792_3.jpg)

尾瀬ヶ原から三条の滝に立ち寄り燧裏林道を歩いてきました。

尾瀬ヶ原も燧裏林道も人影もまばらでガランとしています。

秋の花も咲いていましたが草紅葉も始まっていました。

まだまだ暑いけど秋の顔が見えています。

[791] ザックを追って・・・斑山 (/grouse/bbs/791)

投稿者： **かもめ**

投稿日：2020年 9月 4日(金)11時35分1秒 [通報](https://my.teacup.com/inform?http%3A%2F%2F6807.teacup.com%2Fgrouse%2Fbbs%2F791) (https://my.teacup.com/inform?http%3A%2F%2F6807.teacup.com%2Fgrouse%2Fbbs%2F791)



(/grouse/img/bbs/0000791.jpg)



(/grouse/img/bbs/0000791_2.jpg)

須玉町にある斑山に行ってきました。地元ではマンドリ山と呼ばれるそうです。

この山、アカマツの山で秋はマツタケが顔をだすので入山が制限されるようです。

ひょっとしたらと思い目を凝らして下ばかり見ていましたが何も発見できませんでした。

[790] 跋涉の溪 (/grouse/bbs/790)

投稿者： 沢ヤカ男

投稿日：2020年 9月 1日(火)00時16分6秒 [通報](https://my.teacup.com/inform?) (https://my.teacup.com/inform?)

<http%3A%2F%2F6807.teacup.com%2Fgrouse%2Fbbs%2F790> [編集済](/grouse/bbs/explain/index/comm_id/790/) (/grouse/bbs/explain/index/comm_id/790/)



(/grouse/img/bbs/0000790.jpg)



(/grouse/img/bbs/0000790_2.jpg)



(/grouse/img/bbs/0000790_3.jpg)

坪川 小田倉沢～津室沢下降

2020年8月29-30日

皇海山西側に端を発する小田倉沢を遡行し、坪川の支流である津室沢を下降する周回コースへ。小田倉沢は柱状節理の深い谷に多くの滝が架かり、後半は苔生す深山の溪相。津室沢は歩きやすく下降向きの沢ですが、10m滝の巻きと45m滝25m滝の懸垂下降がポイント。双方とも釣り師が多いのか要所にトラロープが多数あり。仮眠した道の駅「尾瀬かたしな」は綺麗で快適でした。

[789] 碧潭の溪 赤淵川 (/grouse/bbs/789)

投稿者： 沢ヤカ男

投稿日：2020年 8月23日(日)23時56分51秒 [通報](https://my.teacup.com/inform?http%3A%2F%2F6807.teacup.com%2Fgrouse%2Fbbs%2F789) (https://my.teacup.com/inform?http%3A%2F%2F6807.teacup.com%2Fgrouse%2Fbbs%2F789) [編集済](/grouse/bbs/explain/index/comm_id/789/) (/grouse/bbs/explain/index/comm_id/789/)



(/grouse/img/bbs/0000789.jpg)



(/grouse/img/bbs/0000789_2.jpg)



(/grouse/img/bbs/0000789_3.jpg)

愛鷹山麓 赤淵川牛ヶ淵ゴルジュ

2020年8月22日

僕と私の夏休みファイナルは愛鷹山麓にある赤淵川ゴルジュへ。富士山剣ヶ峯大沢岩樋部の溪相を両岸からギュッと圧縮したような溪相で短いながら、淵と神秘の滝で形成された碧潭の溪。愛鷹の湧水はコバルトブルー「夏の垢はここで」と言わんばかりに、2年前増水時に遡行した記憶で挑んだが濁水で拍子抜け。それでもポイントはそれなりにガツンと脳天にインスパイとする富士のミネラルウォーターでした。

[788] 溜飲の溪 (/grouse/bbs/788)

投稿者： 沢ヤカ男

投稿日：2020年 8月17日(月)22時27分31秒 [通報](https://my.teacup.com/inform?http%3A%2F%2F6807.teacup.com%2Fgrouse%2Fbbs%2F788) (https://my.teacup.com/inform?http%3A%2F%2F6807.teacup.com%2Fgrouse%2Fbbs%2F788) [編集済](/grouse/bbs/explain/index/comm_id/788/) (/grouse/bbs/explain/index/comm_id/788/)



(/grouse/img/bbs/0000788.jpg)



(/grouse/img/bbs/0000788_2.jpg)



(/grouse/img/bbs/0000788_3.jpg)

奥多摩 水根沢谷

2020年8月15日

長梅雨と連日の界雷により大增水と化した水根沢谷。小生は4回目となるが毎回違う顔となる水根に今回も溜飲が下がる思いだ。さすがお盆の土曜日で、Goto東京アドベンチャーラインの奥多摩界限は老若男女に溢れ、山も温泉も駅も道路も大混雑。帰路どのお店も千客万来で食材が無くなり早期閉店。やむなくコンビニで調達後social distanceブレーキングシステムで乾杯。奥多摩の山水と山酒双方の清き一票に酔わされたお盆山行でした。

*リニューアルされた奥多摩駅。古き良き青梅ラインの名残が令和仕様に変化していました。

[787] 耽美の溪 岩倉川 (/grouse/bbs/787)

投稿者： 沢ヤカ男

投稿日：2020年 8月16日(日)15時35分40秒 [通報](https://my.teacup.com/inform?http%3A%2F%2F6807.teacup.com%2Fgrouse%2Fbbs%2F787) (https://my.teacup.com/inform?http%3A%2F%2F6807.teacup.com%2Fgrouse%2Fbbs%2F787) [編集済](/grouse/bbs/explain/index/comm_id/787/) (/grouse/bbs/explain/index/comm_id/787/)



(/grouse/img/bbs/0000787.jpg)



(/grouse/img/bbs/0000787_2.jpg)



(/grouse/img/bbs/0000787_3.jpg)

南木曾 岩倉川本流

2020年8月9-10日

明時に雨は止み好天の兆しもあり予定通り本流へ。前日の樽ヶ沢に比し高低差の少ない岩倉川を一言で表現すれば「耽美の溪」。滝に深い釜と淵はエメラルドグリーンの一色。自然の創り出す美しさに吸い込まれそうになる。ラストの堰堤は興ざめするが、林道が並走しており入渓脱渓とも容易な点を考慮すれば、お勧めしたい沢の一つにあるだろう。折角の木曾路。このまま帰京はもったいないと秘密の高原でテン泊。下界の暑さはどこへやらの清々しい環境のもと翌朝を迎え「僕と私の夏休み」は終了となりました。

[786] 恍惚の溪 (/grouse/bbs/786)

投稿者: 沢ヤカ男

投稿日: 2020年 8月14日(金)22時22分27秒 (<https://my.teacup.com/inform?>

<http%3A%2F%2F6807.teacup.com%2Fgrouse%2Fbbs%2F786>) (/grouse/bbs/explain/index/comm_id/786/)



(/grouse/img/bbs/0000786.jpg)



(/grouse/img/bbs/0000786_2.jpg)



(/grouse/img/bbs/0000786_3.jpg)

南木曾 樽ヶ沢

2020年8月7-8日

天候不良のため山形朝日の沢から晴天域の長野南木曾の沢に転進。ゴ口寝した道の駅を後に岩倉川支流の樽ヶ沢に向かう。地形図に溪名も水線も記されない不遇の溪であるが、美溪かつ登攀的で林道ゲートから利便性もよく、多くの遡行者を迎え入れている。柿其溪谷増水時代替の沢でもある。出合の橋から白い花崗岩の輝く溪水で、co1100mまで10mから30m級の滝とエメラルドグリーンの釜が交錯する恍惚の溪でした。その日焚火の傍らで寝ているといきなり雷雨に。慌ててテントへ逃げ込んだが、翌日は泳ぎの岩倉川本流に。さてどうなったか。

[785] セドノ沢右俣 沢登り (/grouse/bbs/785)

投稿者：BG

投稿日：2020年 8月10日(月)17時13分12秒 [通報](https://my.teacup.com/inform?http%3A%2F%2F6807.teacup.com%2Fgrouse%2Fbbs%2F785) (https://my.teacup.com/inform?http%3A%2F%2F6807.teacup.com%2Fgrouse%2Fbbs%2F785)



(/grouse/img/bbs/0000785.jpg)



(/grouse/img/bbs/0000785_2.jpg)



(/grouse/img/bbs/0000785_3.jpg)

セドリ沢、右俣に行ってきた。他パーティーも無く、静かな沢登りと沢下りを楽しめた。沢下りは、危険が伴う分、得る所が多くとてもよい体験となった。ヒル害にも遭わず、沢筋は涼しく快適！沢下りしたので、藪漕ぎも無く快適でした！

[784] ザックを追って・・・小金沢山 (/grouse/bbs/784)

投稿者： **かもめ**

投稿日：2020年 8月10日(月)10時23分30秒 [通報](https://my.teacup.com/inform?http%3A%2F%2F6807.teacup.com%2Fgrouse%2Fbbs%2F784) (https://my.teacup.com/inform?http%3A%2F%2F6807.teacup.com%2Fgrouse%2Fbbs%2F784)



(/grouse/img/bbs/0000784.jpg)



(/grouse/img/bbs/0000784_2.jpg)



(/grouse/img/bbs/0000784_3.jpg)

大菩薩嶺の小金沢山へ行ってきました。

標高2000mの山ですが1600m近くまで中央線甲斐大和駅からバスがあります。

笹原や立ち枯れた樹々の中をのんびりと歩いてきました。

この日の富士山はうっすらとシルエットが見えるだけ。

残念ながら私のカメラでは捉えられませんでした。

| | | | | |
|------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|
| « (?page=13&) | 10 (?page=10&) | 11 (?page=11&) | 12 (?page=12&) | 13 (?page=13&) |
| 14 | 15 (?page=15&) | 16 (?page=16&) | 17 (?page=17&) | 18 (?page=18&) |
| 19 (?page=19&) | » (?page=15&) | | | |

全**828**件の内、新着の記事から**10**件ずつ表示します。

[お知らせ \(//www.teacup.com/information\)](http://www.teacup.com/information) ・ [よくある質問\(FAQ\) \(//www.teacup.com/faq\)](http://www.teacup.com/faq) ・ [お問合せ窓口 \(//www.teacup.com/inquiry\)](http://www.teacup.com/inquiry) ・ [teacup.レンタル掲示板 \(//www.teacup.com\)](http://www.teacup.com)

© GMO Media, Inc.